

磐城時報

日七廿月一十年六和昭
福島縣石城郡 磐城町十四
印刷部發行
福島縣石城郡 磐城町十四
印刷部發行
福島縣石城郡 磐城町十四
印刷部發行
福島縣石城郡 磐城町十四
印刷部發行

地方の代表的有力者

慰問計劃に共鳴

發起人と取扱所増加

幸先きよき募集のスタート

石城郡好間村小田吉治氏主唱に磐銀行平支店と同様煩雑な寄附
かゝる在滿軍人慰問金品募集の取扱事務を快諾したので取扱
計劃は各方面に多大の衝動を興所は本社及び常磐銀行平支店の
えだが、縣會議員野崎滿藏氏の外七十七銀行平支店の三箇所と
外釜屋商店主諸橋久太郎氏、縣なつたわけは東北地方に於ける
會議員井上茂作氏、同秋原義氏金銀界の覇權を握る右二大銀行
もこの計劃に賛意を寄せられ發が積極的の舉に出られた
起人に加はつて活動する事には事同計劃にとつて多大の至便
つた。而して又七十七銀行平支店と言はねばならぬ。
店長山田勇太郎氏も亦共鳴し常

發起人を感動せしめた 徒弟さんの寄附申込

在滿兵慰問計劃すゝむ

在滿軍人慰問金品募集の計劃は發しめてゐる。
起人として新たに諸橋久太郎氏
並に縣會議員井上茂作氏を加え
取扱所も七十七銀行平支店の快
諾を得着々陣容が完備に近づい
てゐる。而して二十六日計劃を
發表するや一般から多大の共鳴
を得るや本社を訪れ寄附申出で
をなす人さへあつたが中でも平
町紺屋町吉田理髮店方徒弟松本
善一郎君の如きは貯金の中から
金二圓といふ大金を割き左の如
き書状を添え本社を訪れ寄附を
なした等早くも發起人を感動せ

高木氏の講演

午後六時開會

平町青年團主催海軍中佐武雄氏
の軍事講演會は二十七日午後五
時から平警察署會議室に開催す
るが、開會時刻は一般聴衆の希
望により午後六時に繰延べた。

在滿兵慰問 寄附者芳名

- 二十七日正午まで受付の分
- ▲常磐銀行平支店扱
一金五百圓好間村 小田 吉治
 - ▲本社扱
一金五錢 紺屋町 山野邊ハル
 - 一金貳圓 紺屋町十三番地
 - 吉田理髮店方 松本善一郎
 - 一金五十錢 田町 富永 セツ
 - ▲七十七銀行扱
一金五圓 十五丁目 多氣八重
 - 一金五百圓 五丁目 釜屋商店
 - ▲累計六百七圓五拾五錢

磐中生千三百余名 滿洲兵に慰問寄附

來る三十日に發送

磐城中學校生徒一千二百余名は
一名に付五錢宛を支出し別に職
員も相當に餽金して三十日滿洲
出征軍人慰問費として發送する
事になった。

教育品展覽會

石城郡好間村第一小學校では二十七日
から三日間教育品展覽會を開
催する。

四倉校で 高木氏講演

四倉町小學校並に青年團では大
野村出身海軍中佐高木武雄氏を
招き二十八日午後二時から四時
小學校に於て軍事講演會を開
催する。

國防講演會

四倉町
在郷軍人分會主催にて二十七日
午後六時より四倉座に於て大日
本誠忠會理事シベリ從軍將校白
石丈夫氏を招き國防思想講演を
開く。

四倉陪審員決定

四倉町陪審員候補者の抽籤は二
十七日午前十時同町役場に於て
執行したが、當選者氏名左の如
し。
小港久吉、強口義良、古河定
兵衛

好間校の慰問袋

石城郡好間村第一小學校尋常六
年生は滿洲兵慰問袋を持ち寄り
發送した。

石城自動車協會で ガソリン税反對決議

二十七日主務省に發送

石城郡自動車協會では中央自動車
車協會と連絡をとり新たに施行
されるガソリン税に對する反對の
決議をなして二十七日主務省に
決議文を發送した。

農具競技會

石城郡
農會主催農具共同利用競技會は
二十七日午前十時から平町各種
團體事務所協働で舉行したが参加
選手十四組七十名であつた。

好間村青年團 赤井嶽に祈願

三度び武運長久祈願

在滿軍人 慰問金品募集

皇國のため身命を捧げ酷寒の滿洲荒野に在り暴虐極り
なき敵軍の出役に寢食を忘れて苦闘を續けてゐる吾出
征軍人の辛酸を聞く時吾等は心切かに犠牲的奮闘に
滿腔の謝意を抱いてゐた、殊に在滿軍人は東北人が大
部分を占め殊に福島縣人最も多き中で石城出身兵百七
十余名の多數に上つてゐる而も郷土の人々の出征軍人
に對する厚意に於て極めて冷淡であつた事を遺憾とし
てゐるのであるが最近に至り各種團體を始め一般の人
々が感謝の誠意を披瀝するに至り慰問金品が續々集ま
りつつあるを知り無上の欣快事とする處である。吾等
亦遂に黙し得ず皇國のため零下四十度の超酷寒の滿洲
に於て邦家守護のため活躍してゐる出征軍人の幸甚を
思ひ左の如く在滿軍人慰問金品の募集を開始した次第
である。
吾等の意を諒とし敢て御賛同あらん事を熱望して止ま
ぬ。

募集方法

- 一、一口金五錢以上(但し金品を問はず)
- 一、取扱所 平町字二丁目 常磐銀行平支店
平町字三丁目 七十七銀行平支店
平町字紺屋町 磐城時報社

主催 小田 吉治
野崎 滿藏
井上 茂作
諸橋 久太郎
萩原 義雄
磐城時報社

後援 磐城時報社

- ◎募集其他に關する費用は主催者に於て引
受け寄附金品には一切手を觸れざる事
- ◎募集金品發送に際しては陸軍當局と折衝
の上適當の方法を採る事

磐城高女の

音樂會曲目

磐城高等女學校では二十九日午後零時半から音樂演奏會を開くが曲目左の如くである
 1. 二部合唱「秋の田」2. 二部合唱「秋景色」3. 三部合唱「霜」4. ピアノ獨奏「森カッパ鳥」5. 獨唱「子守唄」6. 二部合唱「秋の調」7. 二部合唱「里祭」8. 二部合唱「友の誕生日」9. 二部合唱「くれゆく海邊」10. 獨唱「故郷」

軍事講演會開催

磐城中學校出身海軍軍令部出仕海軍中佐高木武雄氏は本春以來軍務を帯びて歐米各國視察中の處這般歸朝され寸暇を割いて歸省されたのを好機とし左の如く軍事講演會を開催する事に決定致しました。多數御來聽を歓迎致します。

一、日 時 二十七日午後六時

一、講演會場 平警察署會議室

一、講 師 海軍軍令部出仕

海軍中佐 高木武雄氏

主催 平町青年團

(聽講無料)

の翁」十分間休憩「三部合唱「鶯のうた」12. 三部合唱「水鳥」13. 三部合唱「初葉」14. 三部合唱「黄昏」15. 三部合唱「子守唄」16. ピアノ獨奏「オータローの戦」17. 獨唱「月と母」18. 三部合唱「初雁」19. 二部合唱「優勝選手」外ピアノ獨奏「夜曲」20. 三部合唱「日本讃歌」

舟の樂チクノール

平五 山野邊藥局



山崎合名會社

福島縣平町
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

腸胃 専門 内科
 十二指 腸胃病 胃性病
痔瘻 専門 皮膚科
 痔瘻病 皮膚病
 村松 院 醫科
 (七〇一話電) 町南町平

電話開通

四倉 一二二番
早川自動車部
石城郡大浦村

貸切は

セダン 捕ヒデ
乗心地ノヨイ

皆様ノ昭和タクシーへ

電話三三三番

風味獨得な 魚清のなべ類

例年の通り始めました。

鳥なべ	御一人前	三十五錢
ちりなべ		三十錢
よせなべ		三十錢
ねぎなべ		三十錢
かきなべ		三十錢
はもなべ		三十錢
あんこなべ		三十錢

出前も迅速にいたします

平町三丁目 魚清食堂
電話六三三番

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科専門

病室完備：自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

かまぼこ

折詰仕出し

御惣菜用さつま揚、吉原揚

平町二丁目 藤市蒲鉾店
電話三〇五番

御子様方の御慰みに……活動寫眞の入場券を

……差上げます！

由良 一升瓶詰一本代一〇〇(空瓶十錢)
乃助 二リットル瓶詰一本代六二(空瓶八錢)

有聲座の入場券を一枚づつ

右各一本御買上毎に
 由良 永山酒店
 乃助 電話二〇七番

家庭の防火設備

猛火でも 粉末消火器
 忽ち消ゆる 使用輕便、價格低廉、効力偉大

平町四丁目 小野屋藥局
電話百四十四番

外科専門

X光線科

病室完備 平町南町
 入院應需 上田外科醫院
 電話一二九番

貸切御用命

三井自動車部へ
 乗合は 好間合戸澤渡方面行
 電話六八五番